

2022年度 東広島市教育委員会主催・広島大学マスタース共催市民講座 「東広島を楽しくスケッチしよう（福富町編）」実施報告

広島大学マスタース会員 難波平人

講座名：東広島を楽しくスケッチしよう（福富町編）

日時：4月5日（火）、12日（火）、19日（火）、26日（火）いずれも13:30～15:00

参加者：30名

第1回目と第2回目

福富町竹仁地域センターホールに集合し、構図の決め方、着色の要領などを話した後、竹仁地域センター周辺からの風景を各自選定、構図を決定し、形を取り、紙の白を生かすことを留意しながら着色し、1枚完成させた。

第3回目と第4回目

竹仁地域センターホールに集合し、空間や明暗表現、自然が持つ空気感・生命感、色の深さに注意してほしいことを話した。スケッチは民家や新緑の山々をテーマに選定し、1枚完成させた。

4回とも、自然は生きている、従って作品も生き生きしてほしいことを目標に制作した。水彩、アクリル、油絵具の使用は自由とした。全員、情熱をもって制作し一人2点の作品を完成させた。

難波を含め60点の作品を2022年7月12日（火）～18日（月）まで、東広島市立美術館2F ギャラリーで、「東広島を楽しくスケッチしよう（福富町編）」展として展示する。

参加者は絵を描くことで、自然をよく観察し、自然の美しさや豊かさなど、福富町の魅力を感じることができて良かったとの声を聞くことができた。



スケッチ風景



作品批評会